

農家のみなさまへ

● 国の制度

農作業事故は他人事
ではありません！！

～農業にかかる労災保険のご案内～

雇用者が農作業事故にあった場合、
大きな補償責任を負うことになります！

大型機械の導入により、農作業事故の危険性が増大しています。
セーフティネットのひとつとして、ご加入を検討ください。



労災保険が必要な理由は？

みなさんの雇用者が、農作業または通勤によって負傷、疾病、傷害、死亡したとき、農家のみなさんは、法律上の補償責任を負うことになります。労働災害によっては補償額も大きくなり、農業を継続していくことさえ難しくなります。

どんな補償が受けられるの？

注目!

療養・休業給付から遺族給付まで手厚い補償があります。

保険料・事務委託手数料は？

保険料：年間総賃金×1.3%
事務委託手数料：年間 1万円

年間の賃金が100万円
だとすると…
保険料が13,000円と
手数料10,000円で、
年間23,000円だけ！



労働保険事務組合に委託するメリットは？

労働保険料の申告、納付等の複雑な労働保険事務を農家の皆様に代わって処理しますので、事務の手間が省けます。

また、農家の皆様も、一定の要件のもとに特別加入という形で任意加入できます。

※保険給付に関する請求等の事務はできません。ご相談には別途、社会保険労務士報酬が発生する場合があります。

＜給付額一覧＞

※「賃」は平均賃金

		労働基準法の定め	労災保険	特別支給金 (見舞金)
療養補償		事業主負担	本人負担なし	
休業補償		賃の60%	賃の60%	賃の20%
障害補償	第14級	賃の50日分	賃の56日分	8万円
	第1級	賃の1,340日分	年金：賃の313日分	342万円 【114万円】
遺族補償		賃の1,000日分	年金：賃の最低153日分 ※遺族の人数による ※最高で245日分	300万円



療養開始後1年
6ヶ月を経過した
日以降において治癒しない
場合の傷病特別
支給金(一時金)、
第1～3級のみ
支給。

問い合わせ先：労働保険事務組合（おいらせ農協内 営農部指導課）
三沢本店 54-2212(指導課直通) 六戸支店 70-1170(指導課直通)

青年部 ボウリングで交流 2/16

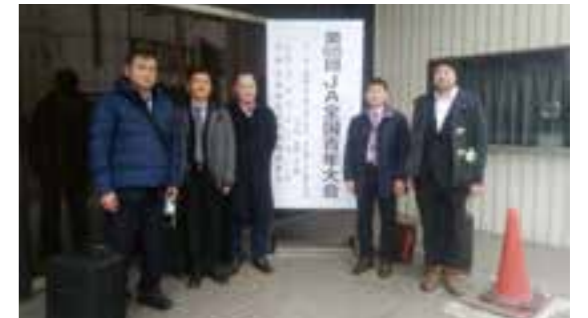
三沢地区・六戸地区合同でボウリング大会と懇親会を開き、家族ぐるみで交流を図りました。



J A全国青年大会 2/20

第65回J A全国青年大会が東京都で開かれ、J Aおいらせ青年部4人が参加しました。大会では「ひとりでも多くの国民消費者に食と農の価値を伝え、安心・安全そして安定的な食料供給の責務を引き続き果たしていく」ことを決意しました。

また、青森県選出国會議員との意見交換を行い、経済連携協定発効での県農業生産に対する影響や第198回国会提出予定法案等の概要について説明を受けました。



女性部 地域に必要とされる女性部づくりを～女性部通常総会～ 2/18

J Aおいらせ女性部はきざん三沢で通常総会を開きました。約200人が参加し、地域に必要とされる女性部づくりのため仲間と心をつなぐ、食の安全・安心と地産地消、子どもたちへの食農教育など継続した活動を進めることを確認しました。

また、役員改選では六戸支部の竹内よう子さんが部長に選任されました。記念講演は青森県発達障害者支援センター「Doors」の分枝篤史センター長が発達障害のある人の感じ方や理解の仕方の特徴を紹介しました。分枝氏は視覚的・具体的・肯定的・端的に伝えること、環境の調整や工夫など支援や対応を例で示し、発達障害のある人への理解を呼び掛けました。

講演後は部員による大正琴の演奏や歌と踊りで会場を盛り上げました。



郷土菓子豆しとぎを女性部員が小学生に伝授 2/26

女性部三沢支部は三沢市立おおぞら小学校5年生19人と地元農産物と伝統料理を学んで調理する料理教室で交流しました。

富田玲子支部長が郷土のお菓子を紹介しました。児童と一緒に「豆しとぎ」と特産の長いもを使ったスムージーと、豆しとぎをアレンジしたパフェを作りました。児童は「家族と一緒に作りたい」と喜び、手作りのニンジンゼリーもお土産に持ち帰りました。

